

# 交流・文化施設 運営管理計画案について

交流・文化施設の運営管理計画につきましては、平成21年12月にまとめた「交流・文化施設等整備計画」を基本に、本年1月より有識者及び市内文化団体代表者等からなる「交流・文化施設運営管理計画検討委員会（ホール委員会・美術館委員会・統括管理検討委員会）」で議論、検討を進めてまいりました。

最終案に向けて、「理念 目標 役割・機能 手段（事業展開）」へとつながる運営管理計画、及び主な事業内容とその事業費の見込み等を中心にまとめました。

## 交流・文化施設の理念

### 基本理念

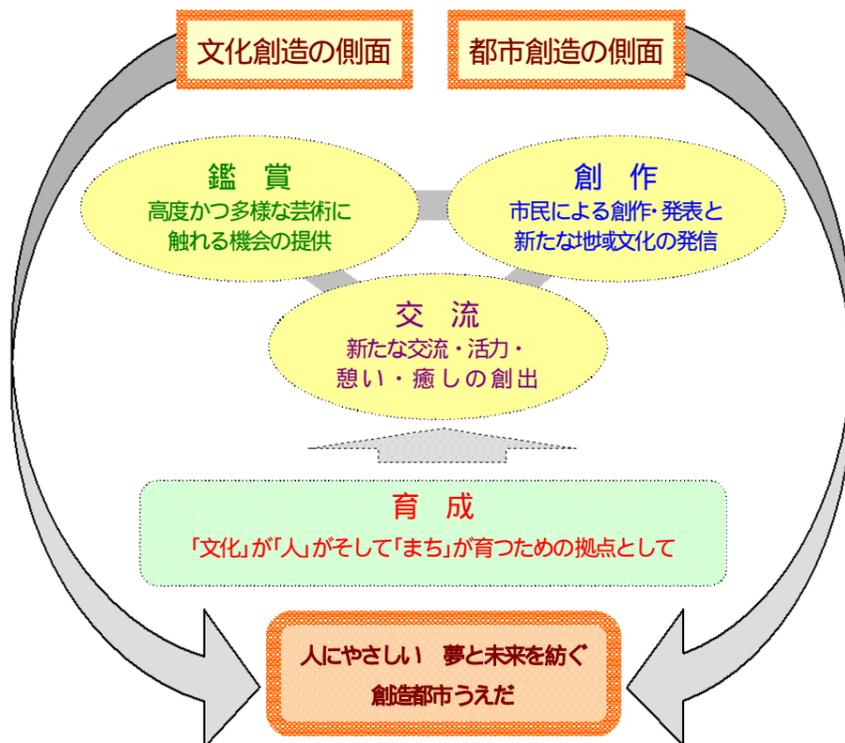
「人にやさしい」夢と未来を紡ぐ  
創造都市うえだ

### 基本理念の根底にあるものは「育成」

文化芸術が育つことは、すなわち「人」が育つということ、とくに次世代を担う子どもたちを、良質な文化的な生活環境のなかで心身ともに健やかに育てていく必要があります。

### 「人」が育つことは「まち」が育つことへとつながる

育成の取組みが醸成された地域文化を形成するとともに、まちの賑わいや活力を生み出す拠点として、魅力あふれるまちづくりへの架け橋となります。



## 理念に基づく目標

「蚕都に協働で紡ぎだす未来への輪」

ひとを 育てる	<p>「生まれてきてよかった！」 「生まれてきてくれてありがとう」 未来をつくる子どもたちが心豊かに育つよう、子ども向け事業を活動の中心にします</p> <p>「あ～すごかった！」そんな感動をおくります これまでの上田に少なかった様々な公演、展示など、質の高い芸術に気軽に触れ合える環境をつくります</p> <p>「自分らしさ」をみつけたヨ 参加体験型の幅広いメニューを提供。個性を磨き、互いの価値観を認め合える人づくりをめざします</p>
文化を 育てる	<p>「こんな人がいたんだね」 先人が築いた文化に光を当て、次の世代につなげられるよう、全国に向けて発信します</p> <p>「はじめてみたよ、体験したよ」 日々進歩する芸術の世界を積極的に紹介。市民が発表し、上田が発信地になるよう共に歩みます</p> <p>「わたしにもできた！」 市民が自ら文化活動を行い、芸術性を高めたり、新たな分野にチャレンジできる施設をめざします</p>
まちを 育てる	<p>「あの館も元気になったね」 既にある文化施設と協力、館外活動も積極的に行い、地域全体の発展を共にめざします</p> <p>「人があつまると、街も元気に」 全国大会、コンクールやフェスティバルなど、集客力ある事業を呼び込み、地域を活性化します</p> <p>「上田ってすごいじゃない！」 新たな上田ならではの文化を創造・発信し、“文化の薫るまち”を全国にアピールします</p>
施設を 育てる	<p>「いっしょにやろうヨ！」 時代のニーズや変化に柔軟に対応できるよう、市民と一緒に運営し、ともに歩む施設をめざします</p> <p>「いっしょにあるから便利だね」 交流ゾーンや緑地広場も含めた、複合施設としての特徴を活かします</p>

## 目標を達成する手段（事業展開）

黄色は子ども育成を含む事業

役割と機能	事業項目	施設	主な事業展開
鑑賞 創作・発表 交流 育成	子ども育成事業	ホール	音楽家等とのふれあい・交流等 教育との連携 (芸術鑑賞、合同音楽会、児童・生徒発表会等)
		美術館	子どもアトリエ(幼児からの創作体験等) 教育との連携 (芸術鑑賞、児童・生徒の創作活動支援)
	文化・芸術鑑賞事業	ホール	魅力的な公演・オーケストラ等との提携 興行利用の推進(貸し館事業)
		美術館	常設展示(郷土作家の作品・顕彰展示) 企画展・県展・東信展等
	地域文化顕彰事業	美術館	郷土作家の顕彰・調査研究活動
	参加・体験型事業	ホール	ワークショップ (各種芸術を学び触れ合える場) 気軽に鑑賞できるコンサート等
		美術館	ワークショップ (各種美術を学び触れ合える場) エイブルアート、アートセラピー等
	地域文化醸成事業	ホール	アウトリーチ(出前コンサート等) 市民文化の支援と貸し館
		美術館	アウトリーチ (出前展示、講演会、出前ワークショップ等) 市民ギャラリー・アトリエ(貸し館)
	交流・地域活性化事業	ホール	大規模大会・集会(コンベンション)利用
		美術館	子ども美術コンクール等 工芸・クラフトフェスティバル
	施設運営支援事業	ホール	運営スタッフの育成 市民参加の推進(広報活動等)
美術館		運営スタッフの育成 市民参加の推進(広報活動等) ミュージアムショップの運営	
総合的的事业	施設全体	フェスティバル (大規模複合型集客イベント) 市民文化祭 既存文化施設との連携	

施設別事業展開のイメージ(事業計画)

「 」子ども育成を含む事業

年間行事イメージ

**ホール**

**運営理念**  
「東信濃の新たな文化芸術活動の拠点を目指して」

**事業方針**  
次世代を担う子どもたちを市民とともに育成

本物の芸術と出会い、刺激・感動を得られる空間

市民による自主的な文化活動への支援と協働

プロ公演や大会・集会での利用促進

市民とともに歩む、開かれた施設

美術館や交流施設との連携

事業展開	主な事業内容
<b>子ども育成事業</b> 音楽家等とのふれあい交流等教育との連携	音楽/舞台関係者等と子どもたちとの交流事業をおこないます 子どもたちが音楽や舞台芸術と触れあえるよう、各学校等と連携し、芸術鑑賞や合同音楽会などを実施します
<b>文化・芸術鑑賞事業</b> 魅力的な公演・オーケストラ等との提携 ・興行利用の推進	演劇やオペラなど質の高い公演、伝統芸能、民族音楽等の公演を実施するとともに、実績あるオーケストラと提携し、定期演奏会等を行います ・貸し館事業も積極的に行い、各種興行やイベントなど市民が様々な文化と触れあい、楽しめるよう努めます
<b>参加・体験型事業</b> ワークショップ 気軽に鑑賞できるコンサート等	演劇ワークショップ、バックステージ公開等、芸術を学び触れ合う事業を展開します ロビー・ランチタイム・親子など、気軽に親しめるコンサートを実施します
<b>地域文化醸成事業</b> アウトリーチ ・市民文化の支援と貸し館	学校、福祉施設などで、出前で各種公演を行います ・市民の多様なニーズに対応、関係団体・市民との協働を通して、日頃の活動の場や“ハレの舞台”を提供します
<b>交流・地域活性化事業</b> ・大規模大会・集会	・各種の全国・県規模の大会や集会等を積極的に誘致し、地域振興にも貢献します
<b>施設運営支援事業</b> ・運営スタッフの育成 市民参加の推進(広報活動等)	・市民に運営面でも関わっていただき、ともに歩み育てる施設を目指します 情報提供・発信に努めるとともに、友の会組織等も設け、地域全体で支えあう施設を目指します

**美術館**

**運営理念**  
「21世紀の美術教育(ひとづくり)の聖地を目指して」

**事業方針**  
郷土作家の精神を生かし、子どもたちをともに育成

郷土作家の顕彰・企画展示

創作・創造性を高め、参加・体験できる施設

市民とともに歩む、開かれた施設

ホールや交流施設との連携

事業展開	主な事業内容
<b>子ども育成事業</b> 子どもアトリエ 教育との連携	幼児から小中学生を対象とし、芸術に親しむプログラムを実施します 小中学校の芸術鑑賞・造形教室、児童生徒の美術展、教師を対象とした指導者ワークショップ等を実施します
<b>文化・芸術鑑賞事業</b> 常設展示 企画展示、県展・東信美術展等	子どもたちと市民の視点に立った、郷土作家の理念を顕彰します 「特別展」など、市民が望む魅力ある展覧会を開催するとともに、長野県美術展、東信美術展などの大規模展示を実施します
<b>地域文化顕彰事業</b> ・郷土作家の顕彰・調査研究活動	・学芸員と市民研究ボランティアが協力し、資料管理、調査・研究活動を通じて、山本県等上田の美術家たちの理念を全国に発信します
<b>参加・体験型事業</b> ワークショップ ・エイブルアート・アートセラピー	版画・農民美術・写真など「上田らしい」ワークショップを設けます ・エイブルアートやアートセラピー等、他分野と連携した活動をします
<b>地域文化醸成事業</b> アウトリーチ ・市民ギャラリー・アトリエ	出前展示や講演会等を行ない、広域で市民と協働します ・市民ギャラリーや多目的ルームを中心に、多様なニーズに対応し、市民の日頃の活動の場と、成果発表の場を提供します
<b>交流・地域活性化事業</b> 子ども美術コンクール ・工芸クラフトフェスティバル	山本県版画大賞展の継承とともに、子ども美術コンクールの実施について検討します ・農民美術の理念を活かし、地域の産業振興につながるフェスティバルを展開します
<b>施設運営支援事業</b> 運営スタッフの育成 市民参加の推進 ・ミュージアムショップ運営	子どもアトリエ・サポーター養成講座等を設け、地域全体で支えあう施設を目指します 情報提供・発信に努めるとともに、友の会組織等を設け、市民とともに歩む施設を目指します ・訪れる楽しみを増やし、収益もあるミュージアムショップを設けます

**施設全体・既存文化施設**

大小ホール、美術館、交流施設、芝生広場など施設全体を活用して行う事業、そして、丸子文化会館(セレスホール)・上田文化会館・上田創造館等、各地の既存文化施設と協力して行う事業

総合的事業展開	主な事業内容
<b>フェスティバル</b>	施設全体、既存文化施設と協力し合い、上田の“顔”となる事業を実施します(ポピュラー、クラシック、芸能、美術講座等幅広いジャンル)
<b>市民文化祭</b>	市民が中心となり、音楽・美術・芸能等多方面にわたる日頃の文化芸術活動の成果を発表し、交流しあう場を提供します
<b>既存文化施設との連携</b>	・互いに調整・協力し合い、各種事業共催して広域に展開します

ホール事業項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
子ども育成事業	音楽交流等(楽団1)			(アーティスト)			(楽団2)		(地域音楽家)			
文化・芸術鑑賞事業	定期演奏会		演劇(ミュージカル)公演				定期演奏会	オペラ(歌舞伎)公演		民族音楽公演		
参加・体験型事業			子ども演劇ワークショップ バックステージツアー	上田城跡能				親子コンサート		レクチャーつき公演	民族音楽体験講座	
地域文化醸成事業	ランチタイムコンサート ワンコインコンサート			ロビーコンサート								
交流・地域活性化事業	出前コンサート(学校)	音楽療法		出前コンサート(福祉施設)			出前コンサート(公民館)					
施設運営支援事業	レセプションist養成講座		舞台技術ワークショップ				ホールマネジメント体験講座					
	市民参加の推進(通年)											

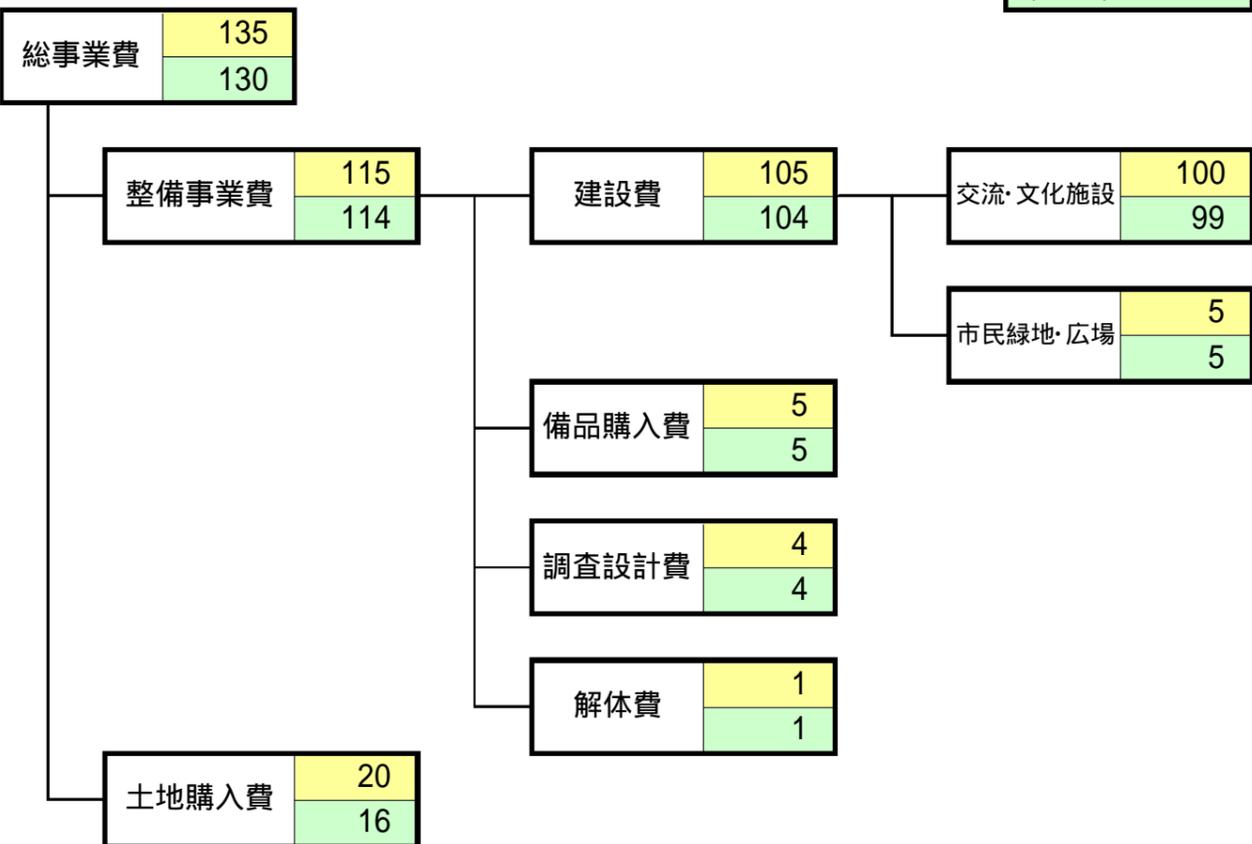
美術館事業項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
子ども育成事業		教師ワークショップ					芸術鑑賞	児童生徒美術展		親子ふれあい講座		
文化・芸術鑑賞事業	常設展示			常設展示			常設展示		常設展示			
地域文化顕彰事業	東信展		企画展示	県展		企画展示						
参加・体験型事業	ワークショップ(絵画)			(版画)		(彫刻)		(農民美術)		(写真)		
地域文化醸成事業	出張展示			エイブルアート展								
交流・地域活性化事業				工芸クラフトフェスティバル			全国コンクール					
施設運営支援事業	ボランティア養成講座											
	市民参加の推進:ミュージアムショップ(通年)											

全体事業項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
フェスティバル 市民文化祭					フェスティバル			市民文化祭				
既存文化施設との連携	既存文化施設との連携(通年)											

総事業費及び財源の見込み

(単位:億円)

総事業費の見込み



(上段)整備計画  
(下段)現在見込

財源見込み

(単位:億円)

社会資本整備総合交付金 (旧まちづくり交付金)	14	高次都市施設、市民緑地広場
合併特例債	111	高次都市施設(ホール)、地域創造支援(美術館)、地域生活基盤施設(緑地等)
交流・文化施設基金	-	
一般財源	10	
総合計	135	市の負担見込額 4.3億円
	130	市の負担見込額 3.3億円(基金除く)

運営管理体制・組織

市民参加と協働

- 文化・芸術団体や多くの市民の皆さんの、施設を利用するだけでなく運営管理の面も含めた積極的な参加=協働により、市民とともに歩む施設を目指します。
- いつも人々が集う施設を作り出すために、市民自らが参画する「サポーター」や「友の会」などのサポート組織を設置します。

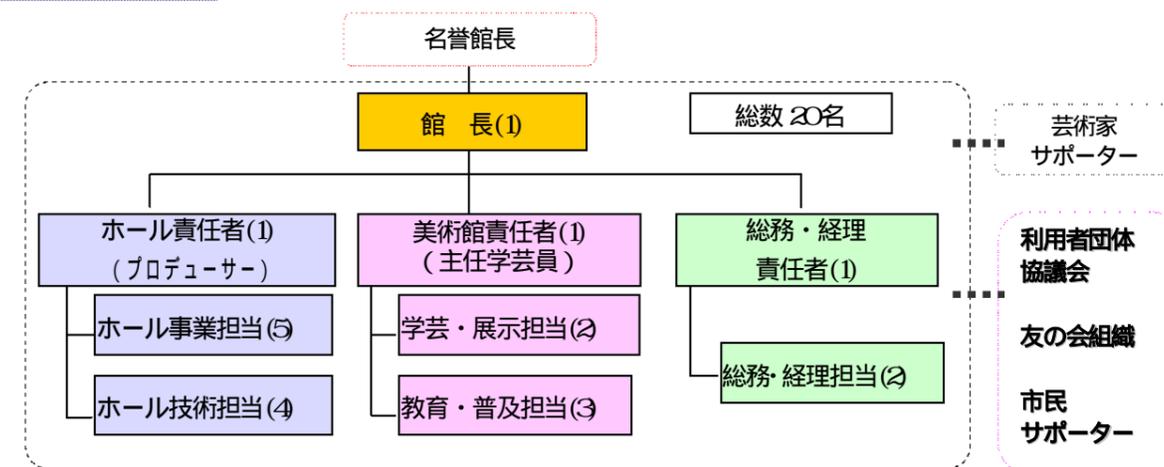
体制・組織

- 基本的には、施設の“顔”となる「館長(名誉館長)」をトップに、実質的な事業運営には、ホールにプロデューサーなど舞台芸術の専門家が加わり、美術館には主任学芸員を責任者とするなど専門人材を登用します。

運営管理主体

- 市民参加・協働、教育や福祉、地域経済や産業など、市の関連部署と連携した動きの道筋をつけるため開館時は直営施設とし、運営管理を進めていくこととします。
- なお、その後は事業評価を行ったうえで、指定管理者への移行も含めて慎重に検討する必要があります。

《組織イメージ》



運営管理経費の見込み

【収支試算結果表】

(単位:千円)

項目	支出金額(経費)	事業収入金額	市負担額(差額)	(整備計画収支)
維持管理費	231,000	-	231,000	231,000
事業費	ホール事業費	67,200	17,200	
	美術館事業費	27,000	8,300	
	全館事業費	65,100	12,100	
	事業費計	138,300	159,300	21,000
人件費	104,000	-	104,000	100,000
<b>合計</b>	<b>473,300</b>	<b>159,300</b>	<b>314,000</b>	<b>314,000</b>

事業費のうち子ども育成経費の見込み 31,100 (事業費に占める割合) 22%

(試算結果) (整備計画)

実質市負担増加額 (現施設の維持管理経費を除いた場合) 234,000 234,000